指定管理者による管理運営 4月1日（土）スタート！
一部の施設について利用方法が変わります

15年の地方自治法の改正によって、公の施設の管理運営を民間事業者が行えるようになりました。市でもスポーツセンターや市民プラザ、東部・南部・西部の各地域センター等の施設について、4月1日（土）から指定管理者による管理運営が始まります。今号では、指定管理者への移行に伴う利用方法の変更点等をお知らせします。

一年中ご利用できます！ スポーツセンター

詳しくはスポーツセンター☎70・7900へ

スポーツセンターは4月1日（土）から5年間、東京ドームグループが管理運営を行います。

施設内容

第1・第2・第3体育室▼第1・第2武道場▼弓道場▼トレーニングルーム▼プール▼クライミングウオール▼第1・第2会議室▼研修室（和室）

開館時間（利用可能な時間）

①通常
【月曜～金曜日】午前9時～午後11時
【土曜・日曜日、祝日】午前9時～午後9時半（現行と変わりません）

②夏季期間（7月下旬～8月上旬）
【月曜～金曜日】午前9時～午後11時
【土曜・日曜日、祝日】午前6時～午後9時45分
※午前6時～9時は個人利用のほか、各種イベントを実施します。

③貸切利用
月曜～金曜日は区分が5つから6つになり、一区分当たりの時間が2時間20分から10分間短くなります（表1参照）

休館日
年中無休となります。正月三が日も開館しますので、一年のスタートにスポーツで心地よい汗を流してみませんか。これまでの休館日である毎月第2・第4火曜日に活動したかったサークルの皆さんには吉報です。
※プールの水替えなどで臨時に休館する場合は、事前にお知らせします。

利用料金

①利用料金
市条例で定められている料金なので、指定管理者への移行により上がることはありません。継続的な利用を可能にする新しいサービスが提供されます。

②個人利用
詳細は表2－1、表2－2の通りで変更ありません。現行のプリペイドカードに加え、回数券と定期券が販売されます。

③貸切利用
詳細は表3の通りです。前記開館時間でお知らせしたように、月曜～金曜日が6区分になるため変更となります。

利用手続き

①個人利用
現行と変更ありません。利用当日、スポーツセンターで利用券等を購入し、利用してください。

②貸切利用
【団体登録】変更ありません。現在の登録は3月末日で切れ、4月1日（土）から2年間の登録期間が更新されます。登録がないと抽選に申し込むことができないので、登録していない団体は早めに手続きを済ませてください
【抽選申し込みおよび抽選】変更ありません。利用日の2カ月前の20日～末日に受け付け、翌月初めに抽選します。
【抽選後の利用】変更ありません。抽選が済んだ後、7日から受け付けます
【利用申請】現行通り、スポーツセンター1階窓口で受け付けます
※テニスコートや野球場、運動広場、八小夜間照明、青少年センター、野外訓練施設の利用申請受け付けも現行通り

スポーツセンターでは多くの皆さんのご利用をお待ちしています。

表1　スポーツセンター開館時間

区　分	月曜～金曜日	土曜日・日曜日・祝日
通常開館時間	午前9時～午後11時	午前9時～午後9時半
夏季期間開館時間（7月下旬～8月上旬）	午前6時～午後11時	午前6時～午後9時45分
貸切利用の利用時間単位区分（通年）	①午前9時～午前11時10分 ②午前11時20分～午後1時半 ③午後1時40分～午後3時50分 ④午後4時～午後6時10分 ⑤午後6時20分～午後8時半 ⑥午後8時40分～午後10時50分 ※一区分当たり2時間10分	①午前9時～午前11時20分 ②午前11時半～午後1時50分 ③午後2時～午後4時20分 ④午後4時半～午後6時50分 ⑤午後7時～午後9時20分 ※一区分当たり2時間20分

表2－1　スポーツセンター個人利用料金（2時間当たり〈注1〉）

施設名	一般	中学生以下（注2）65歳以上
第1・第3体育室 第1・第2武道場 弓道場	300円	100円
トレーニングルーム	300円	100円(注3)
プール	400円	200円

注1　変更ありません
注2　6歳未満は無料です
注3　高校生以上が利用できます

表2－2　スポーツセンター利用料金前払式証票の種類

前払式証票		一般	中学生以下65歳以上
プリペイドカード		1,000円および3,000円	
定期券	第1・第3体育室 第1・第2武道場 弓道場 トレーニングルーム	1カ月　3,000円 3カ月　8,000円 6カ月 15,000円	1カ月　1,000円 3カ月　2,700円 6カ月　5,000円
	プール	1カ月　4,000円 3カ月 10,500円 6カ月 20,000円	1カ月　2,000円 3カ月　5,500円 6カ月 10,000円
回数券（10回券）	第1・第3体育室 第1・第2武道場 弓道場 トレーニングルーム	2,400円	800円
	プール	3,200円	1,600円

表3　スポーツセンター貸切利用料金（一区分当たり）

施設名	月曜～金曜日	土曜・日曜日、祝日
第1体育室	10,400円	11,200円
第2体育室	1,500円	1,600円
第3体育室	1,800円	1,900円
第1・第2武道場	1,600円	1,700円

※他の施設は変更ありません。

指定管理者オープンセレモニーを開催する予定です！

スポーツセンターで行います。

各種教室・イベント
初めて運動に挑戦する方、日ごろの運動不足を解消したい方、シェイプアップを考えている方など、それぞれのニーズや年齢層に合わせたプログラムが設定され、体育室やプールを利用して、年間を通じて多種多彩な教室やイベントが行われます。特にプールでの教室は内容盛りだくさん。料金も安価で利用できますので、ご自身のプランに合わせてご参加ください。

その他のサービス
月決めの貸しロッカー、運動用品等を販売するプロショップ、市内数カ所とスポーツセンターを結ぶ無料マイクロバスの運行など、指定管理者ならではのサービス提供があります。

予定です。詳細は、市報にて随時お知らせしていきます。ご期待ください。

詳しくは生活文化課☎70・7738へ。

利用手続きが便利になります！ 市民プラザ・地域センター

市民プラザおよび東部・南部・西部の各地域センター（同センター内の地区センターも含む）は、特定非営利活動法人ワーカーズコープが4月1日（土）から5年間、指定管理者として管理運営を行っていきます。変更になる利用手続きは次の通りです。

利用手続き
現在は、平日の夜間および土曜・日曜日、祝日は利用申請の受け付けができませんでしたが、4月1日（土）以降は開館時間内なら、抽選会以降、ご利用になる前日まで受け付けます（西部地域センター内多目的ホールを除く）。同様に、キャンセルも利用される日の7日前までの開館時間内ならいつでも受け付けできるようになります。

その他
各施設の利用料金、利用時間帯、休館日、抽選日・抽選方法の変更はありません。

また、各施設では指定管理者によるコミュニティを活性化する各種事業が展開されます。

利用方法は従来通りで変わりありません！ 地区センター、さいわい福祉センター
浅間町・南町・野火止・八幡町および中央町（現在建設中）の各地区センターは社会福祉法人東久留米市社会福祉協議会が、さいわい福祉センターは社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会が、それぞれ4月1日（土）から5年間、指定管理者として管理運営を行っていきます。施設の利用方法は従来通りで変更ありません。

詳しくは地区センターが介護福祉課高齢者サービス係（内線2558）、さいわい福祉センター☎77・2711へ。

使用申請・鍵の受け渡し窓口が変わります！ スペース105
市庁舎の道路を隔てた東側のシティコア東久留米1階105号室にあるスペース105は、現在、使用する場合、市庁舎4階の管財課へ使用申請を出していただいていますが、4月1日（土）から、使用申請・鍵の受け渡し窓口が市民プラザ管理事務室（市役所1階）へ変わります。
※受付時間・料金・休館日等は現行通りで変更はありません。
詳しくは管財課管財係☎70・7718へ。

生涯学習課スポーツ振興係と施設管理係が移転します
現在、スポーツセンター内にある「教育委員会生涯学習課スポーツ振興係と施設管理係」は、4月から市役所6階に移転し、東京ドームグループや体育指導委員会、体育協会等と協力して、市民の皆さんの健康の保持・増進、スポーツの振興、青少年の健やかな育成を図っていきます。
詳しくは生涯学習課スポーツ振興係☎70・7786（ただし、4月1日以降は☎70・7784に変わります）へ。

介護保険情報
要介護認定の区分が変わります

今回の制度改正では「介護予防」「自立支援」の強化が行われます。

要介護1～5と認定された方は
↓
自立した生活の支援を目的とした
介護サービスが利用できます
自立した生活を送るために介助を必要とする度合いの高い方は、介護サービスが利用できます。

要支援1・2と認定された方は
↓
生活機能の維持・向上を目的とした
介護予防サービスが利用できます
日常生活の一部に介助が必要ですが、介護予防サービスを適切に利用すれば、心身機能の維持・改善が見込める方は、介護予防サービスが利用できます。

今までの介護サービスは「できないこと」を補うサービスが主体でした。これは自立した生活を支援する一方、軽度な方の状態の改善につながらず、心身機能の低下、要介護度の悪化を招く一因ともなってきました。このため、今年4月からは今までの「できないこと」を補うサービスとともに、「できること」を引き出すサービス（介護予防サービス）が創設され、これにより次の通り要介護認定の区分が変更されました（左図を参照）。

要支援1とは、これまでの要支援と同じ程度の状態の方が該当します。要支援2とは、これまでの要介護1と同程度で、介護予防サービスの利用によって心身の状態が改善する可能性の高い方が該当します。

具体的には、不活発な生活によって筋力の低下や低栄養の状態などに陥っている状態が想定されます。一方、現行の要介護1と同程度であっても、認知機能の低下や心身の状態が不安定な方は、今まで通り介護サービスが利用できます。

要支援1・2の介護予防サービスであっても、要介護1～5の介護サービスであっても、一部を除いて利用できるサービス類型は同じです。ただし、介護予防サービスは利用する方の「できること」を引き出すため、目標志向や利用者の意欲向上といったものが、今までより求められます。なお、現行の要支援者は、4月1日からすぐに介護予防サービスに切り替わるわけではありません。現在の有効期間が満了となるまでは、今のサービスを受けることができます。

地域包括支援センターが介護予防の中核機関となります
地域にあるさまざまな社会資源を活用し、高齢者の生活を総合的に支えていくための拠点として「地域包括支援センター」が設置されます。ここでは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等が中心となって、介護予防に関するマネジメントや高齢者への総合的な相談、支援を行います。

今年4月から、市では、東部・中部・西部の各地域に地域包括支援センターを設置します。詳細は今後お知らせしますが、要支援1・2の介護予防マネジメントは、地域包括支援センターと居宅介護支援事業所、サービス提供事業所が協働、連携し、行っていくことになります。

詳しくは介護福祉課介護サービス係（内線2553・2557）へ。

異動の季節です 健康保険・住所の変更は届け出を
㉖医療受給証・㉗医療証をお持ちの方は加入している健康保険が元になりますので健康保険証に変更があった場合は、必ず届け出が必要です。また、健康保険証の記号・番号や保険者番号に変更があった場合、その都度届け出が必要になります。世帯主の変更があったり、世帯の中で一部の異動があった場合も、健康保険証の記号・番号が変わることがあります。会社や健康保険組合から市への変更の連絡はありませんので、必ず本人が届け出を行ってください。なお、その際、通院している医療機関や薬局にも届け出してください。

【用意するもの】①新しい健康保険証②㉖医療受給者証または㉗医療証③印鑑（朱肉使用のもの）

※市外へ転出される方または市内で転居された方も必ず届け出をしてください。届け出は市内で転居の方でもできます。

国民年金だより

あなたも国民年金の受給額を増やしませんか
国民年金には、65歳から受け取れる老齢基礎年金を増やすことができる「任意加入」制度があります。

老齢基礎年金は、満額で79万4500円（17年度）ですが、満額を受け取るためには、20歳～60歳の40年間（480月）の国民年金保険料を完納しなければなりません。昭和61年3月以前のサラリーマンの配偶者や平成3年3月以前の学生の期間は国民年金への加入は任意でした。そのため加入していなかった期間や、やむを得ない事情により保険料の未納期間がある方はその月数に応じて、年金額もかなくなっています。年金額を増やすためには、480月（満額）を超えない範囲で60歳から65歳まで「任意加入」ができます。

任意加入をし5年間した場合、17年度の額で、5年間の保険料納付総額は85万9600円、受け取る年金の増加額は7万9300円です。73・74歳以上長生きすれば、任意加入期間中に払った保険料より生涯の受け取る年金額の方が多くなります。

任意加入の申し出は保険年金課国民年金係☎70・7733へ。

届け出は介護福祉課医療係（市役所1階）へ。上の原、ひばりが丘・滝山の各出張所ではできません。

詳しくは同係（内線2551・2552）へ。

市民伝言板

会議・募集

◆金曜ヨーガの会 毎週2曜日の午後1時から、コミュニティホール東本町で入会金1,000円、会費月3,000円。初心者歓迎。詳しくは協☎71・1883へ。

◆「名画の旅」選考会開催 月3回、主に第1・第3・第4日曜日の午後2時～4時、中央公民館ほかで。会費月2,000円。初心者・男性歓迎。随時入会可。詳しくは代表☎77・2523（夜間）へ。

◆JACKの英会話サークル 毎週土曜日の午前9時～10時30分、中央公民館で。入会金1,000円、会費月4,000円。中級者、アメリカンの発音講師。詳しくは代表☎76・6695へ。

◆黒目川歩こう会 月2回例会。都内郊外で。入会金1,000円、会費月1,200円、例会費300円。4月の例会は5日（日）が高麗（こま）の郷と皇立民家園、19日（木）が峠と蔵王（おかあ）山。詳しくは☎71・4667へ。

◆東久留米茶道裏千家社会人クラブ和（なごやか）クラブ 月4回、火曜日の後2時～4時30分（年間9回の7時～9時まとめ引き）。東部地区センターで。会費月額3,000円。初心者歓迎。詳しくは瀬☎77・2252へ。

◆裏千家茶道を楽しむ会 毎月第1・第3月曜日の午後1時～4時、南町民センターで。会費月2,000円。初心者歓迎。詳しくは代表☎73・3002へ。

◆ジュニア・スキー・ツーダンス・サークル（東久留米市交ダンス連盟） 4月9日（日）から月1回、日曜日の午前10時～11時45分、市民プラザホールほかで。5歳以上の幼児から高校生までの父母、上履きまたはタンシューズ持参。詳しくは東（ひがし）☎72・4100へ。

◆フラメンコ・カ・アア 月3回、月曜日の午後6時～7時と②③時～8時半にスペース105、③⑤⑥⑪時半にスペース105、③⑤⑥⑪時半に市民広場で。会費1回1,500円。③は幼児まで。④は月5日から。詳しくは代表☎71・3910へ。

◆年金者組合ボランティアサークル「ひまわりクラブ」 月2回、隔週水曜午前中に、東部地域センターで。会費月2,000円。高齢者、年金者、障害のある皆さんの入会歓迎。詳しくは☎73・3225へ。

◆木目込み形サークル 毎月第1・第3月曜の午前9時30分～午後3時30分、西部地域センターで。入会金1,000円、会費月4,000円。初心者歓迎。詳しくは代表☎72・1003へ。

◆くるめ必笑教室 月1回野外観察、年1回宝探し、屋内ゲームなど。詳しくは代表☎73・1901へ。

◆外国人のための東久留米にほんごクラス 毎月第1・第3火曜日の午後2時～8時半、市民プラザホールで。会費月3,000円。入門・初級から。ボランティアの指導者も募集。詳しくは代表☎73・5833へ。

◆東久留米ハンドボールクラブ 毎週、木曜日の午後4時～6時半が第1不参加、土曜日の午前9時～午後3時半が市内学校で。会費小学生年3,500円、中学生月2,000円、小学生年3,500円、3歳～小学生1,000円。幼児費用の差は大人3,000円。生後6時～9時に市ホール横ギャラリーで障がい者作品展も同時開催入場無料。詳しくは田☎58・5114へ。

その他

◆社会人サッカーリーグ参加チーム募集（東久留米サッカー協会） 全8回、4月～10月の日曜日、市内グラウンドで。参加費1チーム3万6000円、連盟加盟費1万2000円、18歳以上の社会人で主に構成され、東久留米市内サッカー協会に加盟可能なチーム。詳しくは土風☎090・3801・4498へ。

◆ガールスカウト東京都第150団 月1・2回、十間川または周辺、小学生、未就園児対象。春の遊び、秋の遊び、冬の行事、春作など。詳しくは☎73・7430へ。

催し

◆さくらを観る会（都光留東西高等学校PTA） 4月1日（土）午前10時～午後3時、同校校庭で。雨天の場合は4月2日（日）。入場無料。お茶と赤飯を☎用意。詳しくは☎77・0656へ。

◆カウイー手織り座談会 社会福祉法人ブリーフ・ケアクラウド（カウイー） 3月17日（金）～19日（日）午前10時～午後6時、スペース105で。入場無料。染め織りマフラー、シルク・ウール、裂織りのベック、小物、帽子、縫いなど。詳しくはブリーフ・ケアクラウドカウイー☎76・1051へ。

◆二周忌ジンバーティー 4月9日（日）午後4時～8時半、石神井公民館ホール（西武池袋線石神井公園駅から徒歩12分）。参加費2,000円（歌・飲食代）。先着15人。詳しくは椙山（すぎやま）☎72・5469へ。

◆黒目川リフレイクの会（愛称） 3月25日（日）午後1時～3時、黒目川緑地（西武池袋線保谷駅から徒歩15分）集合。同博物館から黒目川最下流部までの川沿いをウオーク。雨天の場合は4月1日（土）。参加費100円（資料・保険代）。先着15人。詳しくは代表☎77・0553へ。

◆第5回ジョリーパーティー（ジョリーウエストヤングスター） 3月26日（日）午後6時～8時、南町民センター。参加費1,000円（ワンドリンク、おつまみ付き。）ゲスト出演はテーサックスおよび出席者によるカラオケ大会。詳しくは出田☎090・3825・5855へ。

◆ニュースバード・フルートコンサート 4月2日（日）午後6時～8時、南町民センター。成美教育文化部グリーンホールで。入場料中学生以下500円、3歳～小学生1,000円、幼児費用の差は大人3,000円。生後6時～9時に市ホール横ギャラリーで障がい者作品展も同時開催入場無料。詳しくは出田☎58・5114へ。

◆リサイクル・フリーマーケット（市民あおぞら市の会） 3月19日、4月9日、23日（雨天中止、いずれも1日）午前10時～午後2時、市役所（駐車場外）で。詳しくは☎代☎71・0553へ。

◆新河岸川との交流部（観察部）をめざして NPO法人東久留米の水と景観を守る会 3月25日（土）午後1時～4時、同博物館ほか。武蔵大和駅集合、武蔵野線北朝霞駅から徒歩15分 集合。同博物館から黒目川最下流部まで。参加費500円（資料・保険代）。先着15人。詳しくは☎090・8447・7185へ。

◆セブンランズスノーボードパーティー 5月6日（土）①昼の部が午後3時間講習（2時半開始）②夜の部が午後6時～9時間講習（6時開場、成美教育文化部グリーンホールで。入場料6歳～18歳5000円、19歳以上10000円、内容は①が基礎講習2時間「ゲレンデのスベり方」②が応用講習2時間「ボーダーのコツ」。詳しくは協☎090・9384・7185へ。

◆リサイクル・フリーマーケット（市民あおぞら市の会） 3月19日、4月9日、23日（雨天中止、いずれも1日）午前10時～午後2時、市役所（駐車場外）で。詳しくは☎代☎71・0553へ。

◆ガールスカウト東京都第150団 月1・2回、十間川または周辺、小学生、未就園児対象。春の遊び、秋の遊び、冬の行事、春作など。詳しくは☎73・7430へ。

◆さくらを観る会（都光留東西高等学校PTA） 4月1日（土）午前10時～午後3時、同校校庭で。雨天の場合は4月2日（日）。入場無料。お茶と赤飯を☎用意。詳しくは☎77・0656へ。

◆カウイー手織り座談会 社会福祉法人ブリーフ・ケアクラウド（カウイー） 3月17日（金）～19日（日）午前10時～午後6時、スペース105で。入場無料。染め織りマフラー、シルク・ウール、裂織りのベック、小物、帽子、縫いなど。詳しくはブリーフ・ケアクラウドカウイー☎76・1051へ。

◆二周忌ジンバーティー 4月9日（日）午後4時～8時半、石神井公民館ホール（西武池袋線石神井公園駅から徒歩12分）。参加費2,000円（歌・飲食代）。先着15人。詳しくは椙山（すぎやま）☎72・5469へ。

◆黒目川リフレイクの会（愛称） 3月25日（日）午後1時～3時、黒目川緑地（西武池袋線保谷駅から徒歩15分）集合。同博物館から黒目川最下流部まで。参加費500円（資料・保険代）。先着15人。詳しくは代表☎77・0553へ。

◆新河岸川との交流部（観察部）をめざして NPO法人東久留米の水と景観を守る会 3月25日（土）午後1時～4時、同博物館ほか。武蔵大和駅集合、武蔵野線北朝霞駅から徒歩15分 集合。同博物館から黒目川最下流部まで。参加費500円（資料・保険代）。先着15人。詳しくは代表☎77・0553へ。

◆セブンランズスノーボードパーティー 5月6日（土）①昼の部が午後3時間講習（2時半開始）②夜の部が午後6時～9時間講習（6時開場、成美教育文化部グリーンホールで。入場料6歳～18歳5000円、19歳以上10000円、内容は①が基礎講習2時間「ゲレンデのスベり方」②が応用講習2時間「ボーダーのコツ」。詳しくは協☎090・9384・7185へ。